

## 教育委員会 9月報告

令和5年10月4日

### こども園、小・中学校にて2学期始業式 挙行

令和5年9月1日(金) こども園、小・中学校にて2学期の始業式が行われた。

小学校では全校児童が体育館に集まり、プロジェクトの映像を見ながら校長先生の話聞くことができた。また、各教室では久しぶりの友人たちとの再会に、大いに賑わいを見せており、学級ごとに夏休みの宿題を提出したり、夏休み中の出来事について発表し合ったりしていた。

夏季休業中は、こども園、小・中学校の園児・児童生徒に大きな事故やけがはなく、元気に過ごすことができた。



### 小学3年生どでかぼちゃの収穫体験

令和5年9月8日(金) 小学3年生が地域のどでかぼちゃ愛好会の皆さんの協力を得ながら、どでかぼちゃの収穫体験を行った。今年は日照りが良かったことから、すくすくと大きく育ち、最も大きなものは過去最高の181kgにまで生長するなど、驚きいっぱいの収穫体験となった。子どもたちは、生育記録を学習成果としてまとめ、9月のオータムフェスタで発表した。



### 木曾岬小クリーンアップ(美化活動)の実施

令和5年9月9日(土)に小学校運動場にて実施した。毎年、恒例となる運動場のクリーンアップ(美化活動)には、PTA会員の保護者の皆さん、児童、教職員が数多く参加した。側溝の泥上げや、夏の間には繁茂した雑草はきれいに整備され、運動会の練習にも気持ちよく取り組める環境を整えることができた。



## 小学3年生によるどでかぼちゃの観察記録の発表 ～「オータムフェスタ2023」にて～

令和5年9月9日(土) 役場前で開催された「オータムフェスタ 2023」にて、小学校3年生が「どでかぼちゃ」の観察記録の発表を行った。4月から「木曾岬子ども未来塾」の体験活動の一環で、「どでかぼちゃ愛好会」のみなさんの指導を受けながら、みんなでどでかぼちゃ作りに挑戦してきた。子どもたちにとっては初めての経験ばかりで、長期間の栽培に苦戦したところもあったが、愛好会の皆さんの丁寧なご指導により、これまでで一番大きなかぼちゃを育て上げることができた。

当日は、絵を披露したりクイズを交えたりしながら、わかりやすく発表する子どもたちの姿が見られ、来場者から大きな拍手をいただいた。来年度の3年生も、今年以上に大きなどでかぼちゃが栽培できるように取り組みを進めていく予定である。



## 町長杯ソフトボール大会 開催

令和5年9月10日(日)、鍋田川グラウンドにて「町長杯ソフトボール大会」が開催された。本大会は、新型コロナの影響で令和3年度から中止していたが、本年度は感染対策を十分に講じながら開催した。当日は 町内外から5チームが参加し、まだ暑さが残る秋空のもと白熱した試合が繰り広げられた。決勝戦は「藤栄」vs「K's」の町内チームの対戦となり、強打を誇った「藤栄」が優勝の栄冠に輝いた。試合後は、互いの健闘を讃え合う光景も見られ、ソフトボールを通じた交流が深められた。試合結果は以下のとおり。

### ●試合結果

優勝:藤栄 準優勝:K's 第3位:廣洋実業



## 第26回ファミリーグラウンドゴルフ大会 開催

令和5年9月17日(日) 木曾川グラウンドを会場に 体育協会・スポーツ推進委員会の主催による“ファミリーグラウンドゴルフ大会”が開催され、一般の部35名とジュニアの部4名の計39名が参加した。子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に参加できる種目ということもあり、親子やご近所同士での参加が多く、まだ残暑厳しい秋空の下、あちこちで笑い声が聞こえる和気あいあいとした雰囲気の大会となった。試合結果は以下のとおり。

### ●試合結果(敬称略)

#### 【一般の部】

優勝:石黒 明雄 準優勝:吉田 邦夫 第3位:篠原 英人

#### 【ジュニアの部】

優勝:酒井 大策 (2年連続)



## 木曾岬中学校 授業公開週間及び文化展示

令和5年9月19日(火)～22日(金)の4日間、保護者を対象に授業公開と文化展示を行った。中学校では、保護者対象の授業公開が年間2回(6月・9月)計画されており、今回は30名の保護者の皆さまに来校いただいた。今回は、国語や英語、美術、家庭などの授業で作成した作品や美術ボランティア部の作品などの展示も行い、生徒一人一人の頑張りを参観いただくことができた。

また、期間中は、県教育委員会や町教育委員会の指導主事も授業を参観し、教員の授業力向上に向け指導助言を行った。



## 小学5年生の稲刈り体験 秋の収穫

令和5年9月22日(金)に、地域の農家の方を講師にお招きし、小学5年生が稲刈り体験を行った。5月23日に子ども達が泥まみれになりながら植えた苗が、実りの秋を迎え、9月22日に収穫の運びとなった。

この取り組みも、木曾岬子ども未来塾の体験活動の一環で、地域の農家の方に田植えから稲刈りまで継続的に指導の協力をしていただいている。児童は、稲作体験を通じて米作りの大変さや、収穫の喜びを体験することができ、郷土の基幹産業の一つである米づくりへの理解を深めることにつなげることができた。なお、収穫したお米は後日、美味しくいただく予定である。



## 「伊勢湾台風から学ぶ」授業の実施

令和5年9月27日(水) 木曾岬小学校ふれあいホールで、小学4年生を対象に、「伊勢湾台風から学ぶ」授業を行った。当日は、町人権擁護委員の大橋光則さんを講師にお招きし、スライドを交えながら伊勢湾台風の被害状況や、ご自身の体験談をお話しいただいた。大橋さんは、当時何人もの同級生が命を落とし大変辛かったことや、避難生活の中でとても寂しい思いをしたこと、そして辛い中でも、仲間と力を合わせて乗り越えてきたことなどをお話しいただいた。

授業の最後に子どもたちへの願いとして、「先人達と今生きている奇跡に感謝し、それぞれの夢を膨らませ、大切な命をしっかりと生かして欲しい」とお話しいただいた。教育委員会では、今後も、「伊勢湾台風から学ぶ」授業を継続して行い、子どもたちの防災意識や郷土への愛着心を高めていくことをめざしていきたいと考える。



## 令和5年度 木曾岬町給食運営委員会 開催

令和5年9月28日(木) 木曾岬小学校2階会議室にて開催した。概要は次のとおり。

- 学校給食費について
  - ・令和4年度会計報告
  - ・令和6年度の給食費について
- 学校給食の運営について
  - ・異物混入について
  - ・衛生管理等の取組について
  - ・令和4年度施設内機器の更新と修繕報告
  - ・令和5年度施設内改修工事の報告
  - ・令和5年度施設内機器の更新予定
- その他
  - \*会議後に、給食試食会を実施した。



## 木曾岬小学校 運動会 開催

令和5年9月30日(土)に、木曾岬小学校で運動会が開催された。小学校では、アフターコロナにおける新しい教育活動を模索する中で、昨年度に引き続き半日で実施することとした。子どもたちは新型コロナやインフルエンザ等の感染症対策と共に、熱中症対策を講じたうえで、毎日練習に取り組んだ。そして、運動会当日は一つ一つの演技や競技に全力で臨み、終わった後の達成感をみんなで喜び合う姿が見られた。また、保護者等の観覧については、昨年度のような人数制限を行わず、個々で感染対策に留意いただきながら観覧いただいたが、大きな混乱もなくスムーズに行事の運営ができた。

